



熊本市 感染症発生動向調査 速報

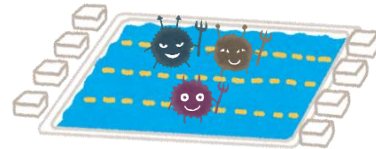
●これから咽頭結膜熱(プール熱)が流行期に入ります

咽頭結膜熱は発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性ウイルス性感染症です。アデノウイルスというウイルスが原因で、アデノウイルスは他にも、気道炎、胃腸炎、膀胱炎、発疹、結膜炎など多くの病気を引き起こします。アデノウイルスによる結膜炎は流行性角結膜炎といいます。感染症法下では5類感染症の定点把握疾患となり、咽頭結膜熱は小児科、流行性角結膜炎は眼科の定点把握疾患になります。

◆どんな病気？(咽頭結膜熱)

アデノウイルスによる感染症で、主に5歳以下の小児に多い病気です。プール内や、タオルを共用することによっても感染するため、「プール熱」とも呼ばれます。

- ・症状……38℃～39℃の発熱、のどの炎症・痛み、眼の充血・痛み・目やになどが3～5日続きます。
- ・潜伏期間…5～7日
- ・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、ドアノブや手すりなどを介する接触感染で、とても感染力の強いウイルスです。
- ・流行期……6月ぐらいから増えてきて、7～8月に流行のピークを迎えます。

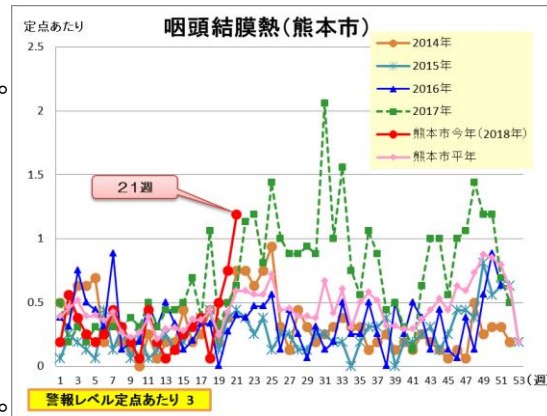


◆かかったらどうすればいいの？

- ・特別な治療法はありませんので、対症療法が中心になります。
- ・ほとんどは自然に治りますが、吐き気や頭痛、せきがひどいときには早めに医療機関を受診しましょう。

◆予防法は？

- ・流行時には、流水とせっけんによる手洗い、うがいをしましょう。症状のある人との密接な接触は避けましょう。
- ・プールから上がったときはシャワーを浴び、目を洗い、うがいをしましょう。タオルの使い回しは避けましょう。
- ・症状のある人は、周りに広げないようにマスクや手洗いを徹底しましょう。



期 間		平成30年 20週		平成30年 21週	
		5/14～5/20		5/21～5/27 (最新)	
疾患名 <small>(百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました)</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	3	0.12	3	0.12
RSウイルス感染症	➡	2	0.13	3	0.19
咽頭結膜熱(プール熱) ⚠	➡	12	0.75	19	1.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	42	2.63	25	1.56
感染性胃腸炎 ⚠	➡	129	8.06	129	8.06
水痘(みずぼうそう)	➡	14	0.88	7	0.44
手足口病 ⚠	➡	68	4.25	79	4.94
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	2	0.13
突発性発しん	➡	18	1.13	15	0.94
ヘルパンギーナ	➡	1	0.06	1	0.06
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	2	0.13	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目) ⚠	➡	14	2.80	11	2.20
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	4	0.80	0	0.00